

# 第5回原発ゼロをめざす運動全国交流集会

## ～原発ゼロの未来をめざして～

2011年3月東京電力福島第一原発事故以降、市民参加の原発ゼロをめざす運動の前進と世界的な脱原発の動きを受け、政策転換を求める声が強まっています。6月8日には、原発ゼロ基本法案提出賛成会派・議員による「原発ゼロ基本法案」の国会審議を求める緊急集会が国会内にて開催され、法案成立に向けての機運も高まりつつあります。

こうした国政の動きを受けて、原発をなくす全国連絡会では6月28日、さようなら原発1000万人アクションと共催で「原発ゼロ基本法の制定をめざす市民のつどい」を開催しました。「市民のつどい」では国会内外で力を合わせ、原発ゼロを国政の争点にし、制定させる決意を固めました。

一方、安倍政権がいま作成を進める「第5次エネルギー基本計画」では、30基もの原発再稼働を想定しており、このままでは原発ゼロは実現できません。

原発ゼロ基本法案について学び、語るとりくみを広げるため、原発ゼロ基本法案の制定をめざすこと、全国の原発ゼロをめざす運動と結びつけた交流集会として、標記の全国交流集会を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

■日 時：2018年9月16日(日)10:30～16:00

■会 場：平和と労働センター2階ホール

### ■内容

○記念講演「エネルギー政策転換へ向けた課題と展望」

講師：和田 武 氏(元日本環境学会会長)

○学習会「原発ゼロ基本法案提出の意義と課題」

講師：藤野 保史 氏(日本共産党衆議院議員)

○特別報告「福島の実況と課題」

報告：齊藤 富春 氏(ふくしま復興共同センター)

○各地の取り組み交流



主催：原発をなくす全国連絡会 (Tel.03-5842-6451・全日本民医連内)

協賛：公害・地球環境問題懇談会

原発をなくす全国連絡会

2018年 7月25日

各団体御中

原発をなくす全国連絡会

## 原発をなくす全国連絡会 原発ゼロをめざす運動全国交流集会のご案内

貴団体の日頃のご奮闘に敬意を表します。

東京電力福島第一原発事故から、7年5ヶ月が経とうとしていますが、いまだ元に戻れない人たちは10万人にも及び、震災関連死は2200人を超えています。

避難準備区域が避難解除となり、賠償打ち切りや自主避難者の住宅支援打ち切りなどが強行されましたが、国と東京電力は、さまざまな理由をあげて、責任をみとめず、賠償についても誠実に向き合わない態度のままです。

これだけ原発事故被害者の皆さんが苦しい生活を余儀なくされているにもかかわらず、原発がつぎつぎと再稼働され、大飯原発差し止め訴訟では名古屋高裁金沢支部が、福井地裁の運転差し止め判決を棄却し「原発の当否を巡る判断は司法の役割を超え、政治的判断に委ねるべき」と司法の責任を放棄するありさまです。また原発事故を起こした東京電力は、柏崎刈羽原発の再稼働をねらい、原子力規制委員会が不当にも審査適合とした東海第2原発に対して、資金の支援を表明するなど、市民から怒りの声があがっています。

いっばうで原発ゼロに向けて大きな変化が起きています。東京電力が、福島第二原発の廃炉を表明し、福島県は立地県で初の原発ゼロを実現しました。この廃炉表明は遅すぎた決断であるものの、一貫した世論と運動が追い詰めた結果であり、原発ゼロの大きな一歩となりました。

また3月には国政史上初の原発をゼロにする「原発ゼロ基本法案」が、立憲民主党、日本共産党、自由党、社会民主党の共同提案として衆議院に提出されました。法案には、経済界、小泉元首相をはじめとした保守の政治家も賛同しています。この世論と運動が結びつき、政治の意思として決断すれば、原発ゼロを実現できます。その確実な道筋を明確にしたのがこの法案です。

私たち原発をなくす全国連絡会は、①原発ゼロ基本法成立を求めるあらゆる個人・団体と協力し、共同のとりくみを行い、全国規模の運動として共同を広げること、②原発ゼロ基本法の成立をめざす運動を軸に、市民と野党の共闘をあと押しし、来年7月の参議院選挙や来たる総選挙の争点として、政治転換の課題に押し上げることを確認しました。

原発立地県や周辺自治体、全国の再稼働阻止、原発廃炉に向けた各地の運動を交流し、原発再稼働阻止、原発ゼロをめざす運動を発展させるために、ぜひ積極的な参加をお願いします。

### 記

日時 9月16日(日) 10:30~16:00

会場 平和と労働センター2Fホール(東京都文京区湯島2-4-4) ※別紙参照

対象 全国の原発再稼働阻止、原発ゼロの運動をすすめている団体・個人

参加費 無料 ※昼食弁当を500円で注文できます。

**参加・弁当の申込み 9/10(月)までにFAXかMailで申し込み書をお送りください**

### <問い合わせ・連絡先>

〒113-8465

東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7階

全日本民主医療機関連合会 共同運動部 担当:野口・木下

電話:03(5842)6451 FAX:03(5842)6460 mail:[no-nukes@min-iren.gr.jp](mailto:no-nukes@min-iren.gr.jp)

【全日本民医連 担当：野口・木下行 FAX03-5842-6460】

原発をなくす全国連絡会「原発ゼロをめざす運動全国交流集会」  
参加申込み&弁当注文用紙

年 月 日

団体名： \_\_\_\_\_

報告者： \_\_\_\_\_

	氏名	役職等	弁当(500円)を注文されるかたは○を
	例) 民医連 太郎	事務局長	○
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

◇✂切り:9月10日(月)

**FAX : 03-5842-6460**

**Eメール : no-nukes@min-iren.gr.jp**